

科目区分：人文・社会科学科目

授業科目名	法と政治（現代社会と洗脳）					学期	曜 日	校時
英 語 名	Law and Politics（ Society and Brainwashing ）							
担 当 教 員 名	安 部 俊 二	単位数	2 単 位	必修 選択	選 択	後期	水曜日	3 校時
授 業 の ね ら い ・ 内 容 ・ 方 法								
「洗脳」は、オウム真理教事件などで話題になったが、それを「密室的情况を利用しての強制的思考転換」として理解すれば現代社会における多くの政治社会現象は「洗脳」的性格をおびたものとして把握できる。ここでは、ドキュメンタリー映像をテキストに現代社会における「洗脳」の問題を考えたい。								
テ キ ス ト 、 教 材 等								
浜田寿美男『自白の心理学』（岩波新書） 西日本新聞社社会部「犯罪被害者」取材班『犯罪被害者の人権を考える』（西日本新聞社） 秋田謙三 『裁判官はなぜ誤るのか』（岩波新書）小林道雄『（免罪）のつくり方』（講談社文庫）								
対 象 学 生	成 績 評 価 の 方 法					教 員 研 究 室		
全 学 部	定期試験、課題レポート、出席状況を考慮して行う。							
授 業 計 画								
<p>テーマ：現代社会と洗脳 - 事例研究 -</p> <p>0．洗脳の基礎理論</p> <p>1．アメリカ海兵隊の新兵教育</p> <p>2．ギリシア憲兵教育</p> <p>3．旧ソ連特殊精神病院（ S P H ）</p> <p>4．中国「労改」</p> <p>5．北朝鮮「政治犯」収容所</p> <p>6．チリ、ピノチェト軍事政権下の拷問</p> <p>7．自己改造セミナー</p> <p>8．ヤマギシ会 - カルトの子たち</p> <p>9．犯罪と人権</p> <p>（ 1 ）（少年）犯罪被害</p> <p>（ 2 ）冤罪被害 - 「みどり荘」事件（ 1 9 8 1 年 ）の場合</p> <p>（ 3 ）報道被害</p>								